



市民の声を正しく美しく伝え実行！！

# 池上まさみ 通信

## 平成 30 年度予算成立

2018年4月発行 発行者 池上まさみ後援会  
〒321-4323 真岡市東沼1564-2  
TEL・FAX 0285-82-6324  
E-mail: yume@ikegami-masami.com

本市の平成30年度予算は、一般会計332億円、特別会計184億4,642万円、水道事業会計23億6,407万円の合計540億1,049万円と昨年度に対して一般会計で2.8%増の予算編成となりました。少子高齢化時代において、急激な人口減少に歯止めを掛け、「第11次市勢発展長期計画増補版」と「JUMP UP 真岡」の実現に向けての新たな新規事業が計画されました。誰もが、安心して住みやすい街づくりの一助となるために、何かありましたら皆様のご意見・ご要望をどんどんお聞かせください。

## 平成 30 年度 主な新規事業及び注目事業

### 地域公共交通・建設関連事業

*地域情報通信基盤設備整備事業	2億1,709万円
*真岡鐵道対策事業	1億2,503万円
*地域公共交通事業	6,189万円
*都市計画推進事業	2,495万円
*樹木管理整備事業	5,057万円
*公園整備事業	500万円

### 教育・文化事業

*学校図書館専任司書配置事業	997.8万円
*英語指導助手配置事業	5,080.0万円
*情報教育推進事業	1億3,142万円
*小学校施設整備事業	2億7,331万円
*中学校施設整備事業	3億2,954万円
(統廃校に伴う校舎建設やトイレ等の改修整備)	
*体育館管理事業	9,482万円
*スポーツ振興事業	2,606万円
*総合運動公園整備事業	3億3,483万円

### 環境事業

*清掃センター跡地整備推進事業	5億5,985万円
*市営墓地管理事業	8,571万円

### 福祉・子育て事業

*障がい者緊急時短期入所事業	31.8万円
*障がい者理解促進事業	35.0万円
*保育所等整備事業	3億7,155万円
*子ども・子育て支援事業計画策定	360万円
*病児・病後児保育事業	1,288万円
*保育士対策事業	5,084万円
*緊急医療対策事業	5億4,285万円

### 観光事業

*シティプロモーション推進事業	2,134万円
-----------------	---------

### 産業事業

*農産物販売施設等整備事業	2,192万円
*全国いちごサミット推進事業	1,792万円
*新規就農者育成確保支援事業	1,908万円
*新産業団地整備事業	5,060万円
*賑わい創出景観形成事業	369.1万円

### 公共施設事業

*庁舎建設事業	5億8,585万円
*廃校利活用検討事業	580万円

# 登壇させて頂きました。2/22~3/15



2月定例議会は、2月22日（木）から3月15日（木）に渡っておこなわれました。その中で執行部からの議案は、平成30年度の真岡市一般会計予算、特別会計予算を含む議案と、人権擁護委員候補者の推薦及び、真岡市地域体育館の設置、管理及び使用条例の一部改正、市職員給与に関する条例の一部改正等について、真岡市敬老祝金条例の一部改正等いずれも原案どおり32議案がすべて可決されました。

質疑・一般質問は、28日・1日に各5名の議員が登壇し、私は2日目に次の3件について一般質問をいたしました。

## 1 件目 地域公共交通について

### (1) SLについて

- ①SL運行の現状について、市としてどのように分析しているのか。
- ②今後、経費削減やSL事業拡張のための自主整備及び、SLを譲渡する考えはあるか。
- ③新規乗客の確保及び今後のSLの在り方について市長の考えは。

### (2) 公共交通運行サポーター制度について

- ①現在の進捗状況について。
- ②今後の見込みと対応はどのように考えているのか。

### (3) 自転車ネットワーク事業について

- ①計画に対する現状の進捗状況はどのようになっているのか。
- ②新たな自転車の通行帯と駐輪場の整備計画はどのようになっているのか。

\*再質問につきましては、紙面の関係上、すべて省略させていただいております。

【執行部答弁 増山 明総務部長 ・ 関 康雄建設部長】



\* SLは、観光振興とイメージアップを図るために真岡線沿線市町（2市4町）連携で真岡線SL運行協議会を設置して様々なイベント等を実施し、乗車実態は、28年度は132日運行し、3万6,058人乗車で前年度対比で5ポイント向上している。

収支状況では人件費や修繕費用の通常経費が約8,500万円掛かり、輸送収入等を引いても約3,900万円/年の赤字となっている。

\* SLの車検に当たる全般検査が2台で年間7,400万円の負担となり、橋や線路の老朽化対応を含め、今後の2台運行の在り方についてSL協議会で検討を進めている。

\* 自主整備及びSLを譲渡する考えはない。

\* 公共交通運行サポーター制度は、現在佐野市等の先進事例を把握しているところである。

\* 今後は、「いちごタクシー」と「コットベリー号」の運行内容の見直しに伴う車両変更を踏まえ、制度設計等を検討していく。

\* 自転車ネットワーク事業については、H28年度の「真岡自転車ネットワーク計画」に基づき、利用状況のアンケート調査や道路の幅員構成や規制速度を調査中である。

\* 自転車通行帯については、H30年度から自転車利用が多い路線を青色のカラー表示を実施する。駐輪場については真岡鉄道や民間バス事業者との実態を調査検討中である。

## 2 件目 小学校統合後の廃校利用について



### (1) 庁舎内会議について

①年度末に向けた庁舎内会議の進捗はどのようになっているのか。

### (2) 廃校利用検討業務委託について

①委託業務はどこに依頼し、その内容を今後どのようにして展開・精査していくのか。

### (3) 廃校後の土地の管理について

①廃校小学校の土地には、長期で借用している民地のものがあるが、借地筆数・面積はどれくらいなのか。

②借地については、今後どのように対応を考えているのか。

③廃校の土地は、市街化調整区域にあり、開発には大きな課題があり、利活用のための開発審査会に付議できる考えはあるのか。

【執行部答弁 増山 明総務部長 ・ 関 康雄建設部長・添野 郁 教育次長】

\* 庁舎会議の結果、利活用方法が決まるまでの間、現状のとおりとして貸出や災害避難所や投票所としての機能を継続していく。また、今年5月に地域座談会を開催し地元の意見を取り入れ、民間事業者からの利用希望を公募して、平成30年度内を目途に利活用方法を決定していく。

\* 廃校利活用検討業務委託については、実績のある業者の中から、プロポーザルにより決定し、ニーズ調査や現地説明会・個別相談会等を実施し、公募要項の作成を行う。

\* 廃校となる小学校借地面積と筆数及び敷地面積に占める借地割合は下記のとおり

山前南小学校	<u>13,556 m<sup>2</sup></u>	<u>16筆</u>	<u>70.5%</u>	☞ (借地面積が広い)
東沼小学校	<u>3,011 m<sup>2</sup></u>	<u>3筆</u>	<u>17.7%</u>	
中村東小学校	<u>16,381 m<sup>2</sup></u>	<u>3筆</u>	<u>83.5%</u>	☞ (借地面積が広い)
中村南小学校	<u>9,853 m<sup>2</sup></u>	<u>9筆</u>	<u>56.2%</u>	

\* 借地については、今後地権者に説明会を開催し、売却の申し出には適切に対応していく。

\* 市街化調整区域でも開発ができるように、開発許可制度の規制緩和を県に要望し、用途変更の可否を検討し、開発審査会への付議が必要な場合は対応していく。

## 3 件目 地域と産業が調和する活力あるまちづくりについて

### (1) 新産業団地整備事業について

①市内にある企業を含め、意見集約等を行ったのか。

②誘致企業や雇用人員は、市内の工業団地を例にどれくらい見込んでいるのか。

③ 今後、分譲までに行う作業(事業)内容はどのようなものがあるのか。

【執行部答弁 石坂 真一 市長】

\* 昨年6月に市内111社にアンケートを取り、52社から回答を得て、今後の新設・増設計画(15%)や現工場敷地の手狭(28%)についての回答を得た。

\* 誘致企業数や雇用人員は第4工業団地の例でみると10haあたり、3.8社、雇用は190名程度である。(今回の開発規模は約20ha規模を計画している)

\* 4月以降、権利調査や地元説明会を実施し、地元の合意のもと測量や都市計画法など法的協議を経て事業計画の認可。その後、造成工事に入り分譲となる。

# 市民クラブ 会派視察報告 2/7~8



7日(水)から8日(木)にかけて、1泊2日の日程で静岡県島田市にある大井川鉄道を視察してまいりました。

SLの走るまちとして、本市と同じ走行距離の環境でありながら、4台のSLを走らせ民間経営でアイデアを駆使して黒字経営をおこなっていました。特に定期整備を自主工場で手がけたりして、雇用の確保と技能伝承を含めて、上手に運用しておりました。今回の視察結果を今後の市政運営の見張り役として対応していきたいと思えます。

## 池上まさみ活動日誌

### 1月

1日 地域新年会	19日 自動車総連政治研修会
4日 賀詞交換会	21日 日産エルダー新年会
5日 連合新春の集い	25日 交通安全市民大会
6日 地域新年会	26日 連合栃木地域フォーラム
6日 消防出初式	29日 農業集落営農集団総会
7日 成人式	30日 都市計画審議委員会
15日 市議会だより編集委員会	

### 2月

2日 立志式(山前中)	17日 春季生活総合決起集会
5~6日 日産労連議員団研修視察	20日 接見(一般質問打合せ)
7~8日 会派視察(静岡県)	21日 東沼小閉校実行委員会
9日 議員協議会	22日 2月定例議会開会
11日 日産労連政治研修会	23日 県議会傍聴
14日 会派勉強会	28日 一般質問 1日目
15日 議員協議会 LC定例会	

### 3月

1日 一般質問 2日目	15日 2月定例議会閉会
3日 山前南小学校閉校式	19日 東沼小学校卒業式
6日 両沼青少年健全育成懇談会	22日 会派勉強会
7日 総務常任委員会	24日 谷中町会総会
9日 山前中学校卒業式	25日 東沼小学校閉校式
10日 日産エルダーBW大会	26日 本田労組市政報告会
13日 予算審議特別委員会	30日 東沼区福寿会総会

### 【質問?教えて!!】

真岡市の下水道料の普及率及び料金は高いのか?

市内には、公共下水道につなげている家と自宅で排水処理している家があります。維持費及他市と比べて本市はどうなのか尋ねられましたので、調査しました。

### 【お答えいたします!!】

公共下水道の行政人口に対する普及率は、真岡処理区では、63.9%であり、二宮処理区では32.3%で、全体では、57.9%であります。

これは、県内14市の中では第9位であります。水洗化(接続率)は、93.7%と4位であります。また、基本料金(10㎡)の下水道料金は、1,296円で決して高くはありません。

また、自宅で排水処理をしている標準家庭の維持費と公共下水道につないでいる家庭との差は、ほぼ同額であります。

